



# こさかだより

## Vol.1



千葉市議会議員 小坂 さとみ 令和元年第3回定例会報告書 2019.11発行

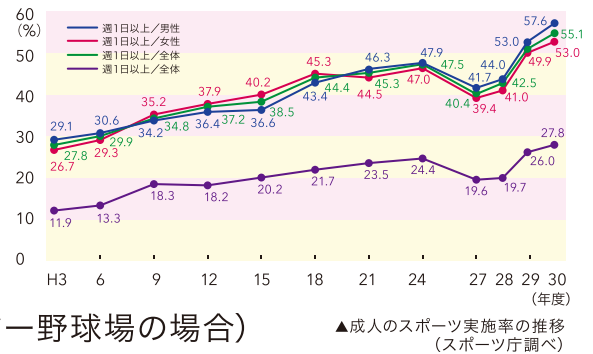
## スポーツと食を通して健康長寿のまちづくり！

—みなさまの健康で豊かな生活のために！9月定例会一般質問のご報告—

### 公共スポーツ施設をより希望通りに使えるように！

近年、スポーツを楽しむ人々は右肩上がりに増えています。一方、「公共スポーツ施設が希望通りに使用できない」という多くの市民の方々の声を聞きます。今回は現状を伺い、今後どのように改善するべきか、提案をしてみました。

#### 公共スポーツ施設の使用競争率はどのくらい？

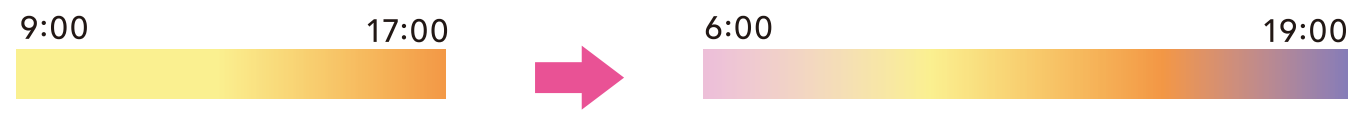


**回答** → なんと**10倍!** (宮野木スポーツセンター野球場の場合)

もちろん体育館、テニスコートも希望通りに使用できていない実情があります。

**小坂さとみの提案** 「**使用時間を広げる**」

- ・使用時間を朝6:00～9:00へ延長
- ・季節に応じて時間変更



むしろ日中スポーツは危険！

例えば夏は9時には猛暑となるため早朝スポーツは理想的！

スポーツ人口が増えてもできる場所がなければ意味がない！

朝朝スポーツをすることで1日が有効に使える。

パバは汗を流してから家族サービス♪

公共施設を利用して安価に市民がスポーツできる環境づくりは必須です！

〈市の回答〉市民の健康のために前向きに取り組むたい ーしかし、見えてきた課題もありました。ー

**今後の課題**

- ・早朝に音や声がかかることへの近隣住民の理解が必要
- ・施設職員の早朝出勤手当が必要
- ・早朝出勤するための職員の交通手段はあるか？

そうです！豊かな暮らしを実現する「まちづくり」には、お互いの**配慮**と**理解**が必要です。行政が使用時間を変更するだけでなく、まちの皆さまそれぞれが配慮し理解しあう気持ちも必要です。私自身も積極的に皆さまの声を伺い、スポーツを楽しみたいという方々との**調和**に働き掛けて行きたいと思ひます。

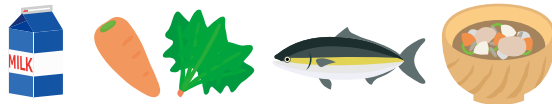


# 食を見直し子ども達の生きる未来をつくる

私たちの身体は私たちが食べているものでできています。**何を食べるか?**は非常に大切です。特に成長期にある子ども達が食べるものは大人に責任があります。

農薬・添加物・精製食品を極力さける**学校給食**の実現に取り組みます!

## 学校給食の現状について質問しました



- ①有機野菜の導入状況について **回答** 多くの千葉県内産の農産物を使用しているが、有機はほんの一部。
- ②カット野菜の使用状況について **回答** 葉物類のカットは手作業、根菜類はカット野菜を導入。
- ③味汁、煮物のダシはどんなものか? **回答** ジャコなどの天然だしを使用。
- ④牛乳の殺菌温度は? **回答** 130度殺菌。

農薬による影響をよく考えて!

カルシウムを摂るには75度殺菌がベスト!

### ここから見えた課題

- ・有機農産物が少ないことによる子どもの発育への懸念
- ・牛乳はカルシウムが摂れるという神話は130度殺菌の牛乳には当てはまらない

### 小坂の要望

「日本人がかつてとっていた食には理由があり、それを学校給食に極力取り入れてもらいたい」

### その理由は…

## 【農薬使用の農産物による子どもの脳の発育への影響の例】



### ◀ 農薬不使用・多用の子ども達の絵 (比較)

農薬多用地区の子ども達の絵は、しっかりと人を捉えられていないということがわかります。

## 「いただきます」という言葉の意味

私は無農薬だけにこだわり「JASマーク」のついたもの食べることだけがいいとは思いません。食事の際「いただきます」というのは、**あなたの命をいただいて、私の命に代えさせて頂きます**、という感謝の意味です。子ども達には、学校給食を通して食の意味、地域の文化なども学んでもらいたいと思います。

食の見直しは、地球温暖化防止にもつながります。有機野菜を食べることは**有機農家が増えること**に繋がります。台風15号、19号など、かつてない災害が起こるのは**地球温暖化**が大きな要因です。農薬を多用することで**自然の循環**が壊れています。土壌、川、そして海の汚染。**生態系の変化**が起きています。地域の農を守ることで、**人と地球の健康**を守り循環型社会を取り戻すことに繋がります。そのキーが「**学校給食にオーガニックを取り入れる**」なのです。

### ミニコーナー

## こさかの畑



～市民農園を借りて自然農法の野菜作りをしています～  
高齢化社会とともに近隣関係の希薄化が進む現代は、健康や孤独の問題を抱える人々が増えています。生活空間に健康増進機能や人々の交流機能が求められる中市民農園には、そのような複合的機能が期待されています。  
また小坂は、生ごみを土に戻しています。  
◀ 食の循環と共に、千葉市のごみ削減にも繋がります。

〈市政に関するご意見をお寄せください〉  
【事務所】千葉市稲毛区柏台1-4-603  
☎ 090-8534-8723  
✉ sk.kosaka@gmail.com  
<http://www.kosakasatomi.com>

